

# 大谷石工房通信

毎月 14 日 (いしのひ) 発行

11月 14 日 61号

みなさん こんにちは

暖かい11月でなんだか冬が来ないような??  
夏は暑くて冬は寒くないと 作物や自然現象に色々支障をきたすので  
喜んでばかりはいられませんよね。

11月はいよいよ 大谷石工房じゅにあ マラソンチームの  
学校マラソン大会が行われました。  
ここに向けて 監督(社長)と じゅにあの母が一人参加し練習に励んできました。  
11/10学校マラソン大会当日 雨の予報も 曇りに変わり

本人。監督ともに緊張の一日が始まりました。  
私は・・・という 年々 落ち着きを見せ?運動靴をはき 学校の端から端まで  
走りながら.大声で応援するというスタイルは変わらないものの  
同じように緊張しておりました。  
4年生3人がスタートし 3位。4位。11位  
目標3位以内2人 10位以内という目標達成 は 齊藤 翔 一人という  
ちょっと残念な結果に終わり

実績がない一年生は10位以内の目標でなんと1位と  
素晴らしい結果をだし

5年生の 5位以内の目標は8位という 結果になりました。

一年生はゴール前200mぐらいのところで口をふくらませて走っているの???と  
思いながら1位に入った瞬間おう吐し 後から聞くと 緊張と激しく走ったので  
はいてしまったのを途中止まらずゴールしたという  
すごい結果を出しました。

最近思う事・・・小学生レベルのマラソン1Kは練習しなくても  
早い子はたくさんいます。  
大谷石工房じゅにあは 2年間ほぼ毎日早朝走って練習しています。  
今までは順位にすごくこだわっていました。(私は)でも  
日々たくましくなって確実に早くなっている彼らを見ると  
毎日走っている自信と自分自身で早くなっていることを確実に身体で感じ  
きらきら輝いて走っている姿をみて いままでになかった満足感をあじわっています。

5名中4名が早生まれで 同じ学年の子と戦うにはハンデがあるとずっと  
思っています。だんだん追いついてきているのはあきらかですが・・・  
この大会では絶対5位以内とかそういう事じゃなく 余裕をもって彼らを見守れるように  
なったのは 監督 本人たちの努力の成果ではないでしょうか

走ってまけて 泣いて・・・勝って 喜びを感じ 毎日やるということで自信をつけ  
日々成長し続ける彼らを誇らしく 思うこの頃です  
こんな見方ができるようになった私も少しは成長したかな?と

みんな頑張っ 素敵男子になってください。

追伸。。。勉強もがんばろー